

令和 3 年 3 月 17 日

令和 2 年度第 12 回生涯学習センター理事会議事録

日 時：令和 3 年 3 月 17 日（水）20 時 00 分～22 時 00 分

会 場：Web 会議

出席者：千葉理事長、中川副理事長、井阪局長、芳本局長、射場局長、

陪席者：村西理事（大阪府理学療法士会副会長）

書 記：木村

【議題】

1. 承認事項

- 1) 令和 2 年度第 11 回生涯学習センター理事会及び第 4 回合同会議議事録について資料参照の上、承認された。

2. 報告事項

1) 各局事業進捗報告

事務局より、新年度開催される第 3 回定時総会の準備を進めているとのこと。広報より、過去の学術大会等のアーカイブをセンターHP に掲載したと報告があった。教育局、生涯学習局は特記事項なし。

3. 審議事項

1) 【継続審議】第 34 回学術大会大会長推薦について

芳本局長より、資料の通り説明があった。時期大会長に松木明好先生（四条畷学園大学所属）が立候補されたことを受け、理事確認の上、推薦が承認された。

2) 【継続審議】令和 3 年度(2021 年度)の組織の検討について

井阪局長より資料の通り説明があった。センター事業において、IT 関連業務拡充のため、対応局の増設など組織変更の提案があった。理事より、対応部局の名称について検討を要する意見が挙げられたが、本件については審議の上、承認された。なお、新組織の発動時期は次期定時総会（第 3 回定時総会）後を予定とする。

3) 大阪府理学療法士会学術奨励賞規程の一部改定について

井阪局長より、選考方法に係る規程の一部改定について説明があった。理事より、改定箇所の文面について修正を求める意見があった。修正後に再審議を必要とし、本議案は継続審議となった。

4) 表彰候補者推薦委員会の内規について

井阪局長より、資料の通り説明があった。大阪府理学療法士会学術奨励賞選考のため、次年度より表彰候補者推薦委員会を設置する予定である。委員選任に係る内規について原案の提示があった。理事より、選出は理事長が行う、また、任期は 2 年とするなどの意見があり、修正後に再審議となり、本議案は継続審議となった。

5) 令和 3 年度事業計画及び事業予算について

井阪局長より資料の通り説明があった。本議案は審議の上、承認された。

6) 理学療法講習会「優秀講習会賞（仮）」について

射場局長より資料の通り説明があった。理事より、対象となる研修会は協会の委託を受け実施しているものであり、センターがこの研修会を立場的に評価することは難しいとの意見があり、審議の上、否決された。

7) 第 33 回学術大会予算に係る決済システムの使用について

射場局長より資料の通り説明があった。学術大会の開催はハイブリッド形式を予定。うち Web 会場は前回と同様アトラス社の confit を使用する。運営における利便性を考慮した場合、決済システムも同社を導入する予定であるとのこと。理事より、現時点ではセンタ

一決済システムとアトラス社の発行する ID、パスワードとのマッチングが難しいため次期学会では互換性について検討するよう意見があった。本議案は審議の上、承認された。

#### 4. その他

- 1) なし

## 大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

## 【継続審議】

提出者	芳本 康司	職名	教育局長
議題	【継続審議】第34回学術大会大会長推薦について		
内容及び提出趣旨	<p>松木大会長選出にあたり</p> <p>「大会長推薦対象者（東支部）」から過去に大会長を務めた方を除き作成したのが添付ファイルの「松木大会長選出」（①シート）、次に10年以上士会活動をしていない先生を除いたのが（②シート）です。そのメンバーに「業績点数」（赤字）を付加しました。（②シート）</p> <p>結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松木先生は18点で、松木先生の18点以上のかたが、藤川先生、上原先生、権藤先生、羽田先生と居られます。</li> <li>・令和元年度に士会活動をしている方に絞ると松木先生と上原先生の2名になります。</li> <li>・権藤先生、羽田先生は現在自宅会員であり、大阪府下での勤務実績がなく、被選考権がありません。</li> <li>・「学位」所有者として松木先生を推薦いたします。松木先生は「博士」取得。</li> </ul> <p>今後は、協会の「学会」の運営が始まり、A会員・一般会員という区分になり、ここで選考基準のポイント化をするか、学位を加えるかの修正が必要だとは思いますが。</p>		
理事会での意見・内容等			
審議結果	審議の上、承認された。		
	対応部局または理事氏名 芳本 康司 教育局長		
備考			

令和2年度 第12回理事会

提出日：令和3年3月16日

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【継続審議】

提出者	井阪 美智子	職名	事務局長
議題	【継続審議】令和3年度(2021年度)の組織の検討について		
内容及び提出趣旨	前回第11回理事会において提議しました件について改めてご審議のほどよろしくお願い致します。  添付資料:1枚		
理事会での意見・内容等	対応部局の名称について検討を要する意見があった。 新組織の発動時期は次期定時総会（第3回定時総会）後を予定とする。		
審議結果	審議の上、承認された。		
	対応部局または理事氏名 井阪 美智子 事務局長		
備考			

## 大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

## 【審議】

提出者	井阪 美智子	職名	事務局長
議題	大阪府理学療法士会学術奨励賞規程の改定について		
内容及び 提出趣旨	標記の件について、第10回理事会での射場局長からの提議を受け、現行の規程に定める選考方法について、新たに令和3年度のセンター組織において表彰候補者選考委員会を設置することに伴い、規程の一部改定(赤字で記した部分)を行いたいのでご審議のほどお願い致します。  <div style="text-align: right;">(添付資料:2枚)</div>		
理事会での 意見・内容等	改定について一部修正を求める意見があった。		
審議結果	審議の上、継続審議となった。  対応部局または理事氏名 井阪 美智子 事務局長		
備考			

## 大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

## 【審議】

提出者	井阪 美智子	職名	事務局長
議題	表彰候補者推薦委員会の内規について		
内容及び提出趣旨	大阪府理学療法士会学術奨励賞の選考を行うため、新たに令和3年度組織よりに表彰候補者推薦委員会を設置する方向である。委員会を設置に係る内規を作成しましたのでご審議のほどお願い致します。  <p style="text-align: right;">(添付資料:1枚)</p>		
理事会での意見・内容等	内容に一部修正を求める意見があった。		
審議結果	審議の上、継続審議となった。		
	対応部局または理事氏名 井阪 美智子 事務局長		
備考			

令和2年度 第12回理事会

提出日：令和3年3月16日

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	井阪 美智子	職名	事務局長
議題	令和3年度(2021年度)事業計画及び事業予算について		
内容及び提出趣旨	標記の件について、各事業計画及び事業予算について事務局案を提出いたします。ご審議のほどよろしくお願い致します。新年度は新たに511事業(情報技術部)の予算を加えて計上しています。  <p style="text-align: right;">添付資料:2種</p>		
理事会での意見・内容等			
審議結果	審議の上、承認された。		
備考	対応部局または理事氏名 井阪 美智子 事務局長		
備考			

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	射場 一寛	職名	生涯学習局長
議題	受託研修部 理学療法講習会 「優秀講習会賞（仮）」について		
内容及び 提出趣旨	<p>目的：大阪で開催される講習会の質を向上させることを目的とする。</p> <p>選出方法：受講生のアンケート内容と回収率を点数化し、1つの講習会を選出する。ただし、同点の場合は複数の講習会が表彰対象とする。</p> <p>アンケート 結果 160点満点（60%）と回収率40%の合計点</p> <p>*回収率が少ないと回答した内容がそのまま反映されてしまうため</p> <p>アンケート内容：<a href="https://forms.gle/vkUTQV6fhbisSmw4A">https://forms.gle/vkUTQV6fhbisSmw4A</a></p> <p>表彰：案1：センターから表彰状と副賞を30000円を贈呈する。</p> <p>案2：センターから表彰状を贈呈する。</p> <p>案3：センターからの表彰状と副賞として研修集会の枠（1日分）を与える。</p>		
理事会での 意見・内容等	対象となる研修会は府士会の委託を受け実施しているものであり、本センターがこの研修会を相対的に取り扱うことはし難いとの意見があった。		
審議結果	審議の上、否決された。		
備考	対応部局または理事氏名 射場一寛 生涯学習局長		

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】



提出者	射場 一寛	職名	生涯学習局長
議題	第 33 回大阪府理学療法学会の予算について 決済システムの使用について		
内容及び 提出趣旨	<p>第 33 回学会はハイブリッド形式で開催。Web 会場についてはアトラス社の confit を使用します（32 回大会と同様）。</p> <p>決済システムの使用について学会準備委員会で検討した結果、アトラス社で契約をしたいと考えます。</p> <p>アトラス社の参加登録、決済システムを導入すると以下のようなメリットがあります。</p> <p>①事前登録した方に個別 ID とパスワードを自動で与えることができる。</p> <p>②そのため、学会当日も受け付けることができる。</p> <p>大会サイトのログイン ID・パスワードの自動通知機能により当日受付も可能。</p> <p>③領収書の発行は可能</p> <p>クレジット決済と銀行振込で決済した場合は、領収書の発行が可能。</p> <p>④参加証は別途費用が必要（10 万円）</p> <p>ただし、個別 ID とパスワードは参加登録、決済システムを利用しない場合でも、付与することは可能です。また、個別 ID とパスワードを与えても、大会 WEB サイトの視聴ログは取れません。講演の視聴ログは別の確認作業は必要。（ライブ、録画にかかわらず）</p> <p><b>センターの決済システムを利用した場合のデメリット</b></p> <p>①システム外で ID・パスワードを通知する必要がある</p> <p>②参加者データを作成する必要がある。Excel ファイルにて参加者データを作成する必要がある。（添付資料）</p> <p>③当日受付に対応できず、約 2 週間前に参加登録を締め切る必要がある。</p> <p>上記の参加者データをシステムに登録する期間が必要なため、早めに参加登録を締め切る必要がある。</p> <p>④発表者との紐づけ作業が必要になる。発表者が参加登録したかの確認をシステム外で行う必要がある。</p>		
理事会での 意見・内容等	<p>添付資料 2 部あり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 33 回大阪府理学療法学会_予算案書（案）20210306</li> <li>・3-3.参加者データフォーマット（confit 用）</li> </ul>		
審議結果	審議の上、承認された。		
備考	対応部局または理事氏名 射場一寛生涯学習局長		
備考			